

平成 29 年度 第 2 回長田区地域包括支援センター運営協議会 議事録

I. 日 時 平成 29 年 12 月 18 日（月）午後 1 時 30 分～3 時

II. 場 所 長田区役所 6 階 多目的室

III. 議 題

- (1) 平成 29 年度上半期あんしんすこやかセンターの運営状況について
- (2) 介護予防ケアマネジメント対象者が要介護状態となった場合の取り扱いについて
－指定居宅介護支援事業所の選定における確認書の受理状況－
- (3) 平成 29 年度第 1 回神戸市地域包括支援センター運営協議会の報告

《非公開》

- (4) 特定事業所へのサービス集中率について
- (5) 地域包括ケア充実のための事業目標

IV. 定 数 委員 11 名中 9 名出席 (傍聴人 1 名)

V. 当日出された主な意見及び事務局回答

○各議題における質問

- (1) 平成 29 年度上半期あんしんすこやかセンターの運営状況について
(質問 1) 平成 29 年度より月報の報告内容の変更があるようだが、その内容を具体的に教えて欲しい。
(回答 1) 総合事業の開始に伴い、一部書式が変更。「4. その他」に総合事業実施状況が記載されている。総合相談支援のあんしんすこやかプランの相談件数が減少しているが、平成 28 年度で特定高齢者事業が終了し総合事業の開始となったことが影響していると考えられる。生きがい対応型デイサービスもあんしんすこやかプランとしては終了したが、平成 29 年度からは総合事業の一般介護予防事業として引き続き地域で活動していただいている。
相談件数では、権利擁護関連の相談件数が増加しており、平成 28 年度は高齢者虐待の通報件数が少なかったが、平成 29 年度は上半期で平成 28 年度 1 年間に近い件数となっている。
(質問 2) 地域ケア会議への出席を薬剤師会としてもより積極的に参加していきたいと考えている。各薬局で実習生の受け入れを行っており、地域ケア会議へ実習生も参加することが、地域での活動への学びに繋がるのではないかと思う。地域ケア会議への実習生等の参加は問題ないか。
(回答 2) 各センターにおける地域ケア会議への参加の可否の判断は、センター毎で行っているため、個別にご相談をいただきたい。共通の見解については、介護保険課へ確認させていただく。

※介護保険課への確認結果※

地域ケア会議における各関係団体受け入れの実習生の参加を希望する場合は、事前に当該あんしんすこやかセンターへ連絡し、参加の可否を相談いただきたい。参加の了承が得られた場合は、当日、地域ケア会議参加者に実習生が参加させていただく旨を口頭で説明をお願いしたい。

(質問3) 虐待対応の件数について、電話件数と訪問件数での差が大きいように感じる。名倉あんしんすこやかセンターでは130件の電話対応に対し訪問が3件となっている。

(回答3) 虐待の対応件数は各センターでの件数の差があるところではあるが、名倉あんしんすこやかセンターの対応状況では、8月末から9月にかけて新規の通報件数が重なり、ケース対応における関係機関等への電話対応件数が増えたことが要因と考えられる。虐待対応における訪問も、必要に応じて行っており、訪問対応が少ないということではない。

(3) 平成29年度第1回神戸市地域包括支援センター運営協議会の報告

(質問) 運営評価の内容について、ホームページで公表するということが、ホームページ以外で公表はしていないのか。ホームページ以外での公表も情報を伝えるということではないかと思う。

(回答) ホームページ以外での公表は聞いていない。ご意見は介護保険課に伝えさせていただく。

(5) 地域包括ケア充実のための事業目標

(質問) 事業計画は公開で事業目標は非公開となっているが、事業目標も公開でよいのではないか。内容的に非公開とすべきであるような情報も含まれておらず、他のセンターの状況をお互い情報交換し、活動を活かしあえればよいと思う。

(回答) 非公開理由については、詳細把握していないため確認させていただく。ご意見は介護保険課へ伝えさせていただく。

※介護保険課からの回答※

事業目標の内容については、詳細な地域情報が記載されているものもあるため、非公開資料として取り扱っている。

○その他の質問及び意見

(質問) 今年度より、区包括支援センター運営協議会の事務局が区から保健センターに変わったが、これは何か意味があるのか。一つだったものが分かれるということは何か大きな理由があるのだと思う。市民からみて、問い合わせ先の名前が変わるということは、迷うことにも繋がる。

(回答) 今年度より各区あんしんすこやか系の保健師等のラインが、保健所直轄の保健センターとして組織を集約し、専門機能を高めることとして体制が変更した。具体的な業務分担などは今後検討となっており、一般市民向けの広報では混乱を避けるためにこれまで通りあんしんすこやか系として表記している。名称は変更したものの、業務としては現時点で従来と変更はなく、市民などへの混乱がない様に配慮していきたい。

<高齢者虐待の対応>

- ・介護保険事業所において、高齢者虐待の対応では、社会福祉士に相談することが多い。まだ詳しい状況がわからない段階であるいわゆるグレーな状況でも相談をあげていくようにしている。早期対応が必要だと考えている。

<地域ケア会議について>

- ・地域ケア会議に出席する中で、児童とコラボレーションした取り組みの発表等もあり、各地域で児童を巻き込んだ取り組みができればいいのではないかと思う。